2019年度専門部・クラブ統括部 活動方針

1. 女 性 部

- (1) 女性部員の社会的見聞を広めるために、社会見学、施設見学を実施する。
- (2) 町内介護施設への慰問活動を継続する。
- (3) 教養講座などの研修会を実施する。
- (4) 健康部と連携して「介護予防」・「健康づくり」研修会を実施する。
- (5) 地域の認知症会員、独居会員、老々家庭の会員仲間等への安否確認等の友愛活動を行う。

2. 健康部

- (1) 町健康保険課の支援で定期的な「健康診断」・「歯科検診」の受診啓発を継続して行う。
- (2) 平群町は「健康寿命」を奈良県1位、奈良県は全国1位を目指すための延伸対策の一環として、外出すること、歩くことを重点にした「おでかけ健康法」の普及と王寺健康ステーションの活用を推進する。
- (3)「体力測定会」・「健康ウォーク」を継続して実施する。
- (4) 会員看護師の協力で「かしのき荘」内での「健康相談室」運営を継続し、高齢者の健康指導に努める。
- (5) 女性部との交流のため「介護予防」・「健康づくり」研修会を実施する。

3. 伝承交流活動部

- (1) 昔話、昔遊び、手品(マジック)などでこども園・小学校等の社会勉強に供する活動を継続する。
- (2) 上記の活動を通じて世代間交流の促進に努める。
- (3) 福祉施設等への慰問活動を継続する。
- (4) 地区の月例会、小地域ネットワーク活動等の出演要請に応えていく。

4. ふれあい情報部

- (1) 会報誌「ふれあい」新聞の毎月発行し、連合会活動の広報に努める。
- (2) 紙面を通じ、会員相互のコミュニティの場としての充実に努める。
- (3) 引続き医師会、歯科医師会の協力記事を掲載する。
- (4) ホームページを再開したので、内外への事業活動のPRに努める。
- (5) 行政および関係団体等に会報誌を届けて長寿会活動への理解に努める。

5. 友愛活動部

- (1)毎月第3土曜日午前中「お困りごと相談室」を開設する。
- (2) 高齢者の安否確認活動を行なう。

6. 高齢者相互支援事業部

- (1) 高齢者相互支援事業の実践計画を協議する。
- (2) 各地区において高齢者相互支援事業を実施するように努める。

7. クラブ統括部

- (1) 各クラブの活発な運営のための支援・啓発に努める。
- (2) 自己実現高揚策の一環として舞台発表会、作品発表会を継続して実施する。
- (3) クラブ活動の活性化のために会長杯 (カップ) 争奪戦を有効的に実施する。
- (4) クラブ活動を通じて長寿会会員の交流促進と新規会員の加入・増員を図る。